資料１　環境フォトコンテスト「わたしたちの町○と×」

大阪教育大学附属平野中学校

学校データ

本校のある「平野」地区は、旧平野郷と呼ばれる地域にあり（大阪市より「平野環濠都市遺跡」に指定されている）、摂津・河内・和泉の中継地点として中世以降、堺と並ぶ自治都市として栄えた経緯がある。また、近世には連歌所や郷学である含翠堂が創設されるなど、商業都市大阪のなかでも、学問・文化の中心として栄え、現在もなお、多くの歴史的建造物が保存されている地域である。その一方で近年、都市化が進み、歴史的建造物と住宅街が並存している。

教諭コメント……社会科における環境教育で取りあげる事例や題材が、生徒たちに対し"当事者"意識を持たせることができるかといえば、限界があるように常々感じていました。そのなかで、生徒たちが等身大の視点で写真の撮影を通じ、主観的なイメージを客観化し、比較・批評する取り組みは、有効な手段だと考え、このコンテストへ応募させていただきました。

身近な環境を改めて見つめ直すと、今まで見えなかった視点が新たに見えてくるものです。また、生徒たちがファインダー越しに覗いた世界には、大人が見逃したり、あるいは見ないふりをしてきた問題が潜んでいるように思います。同じ環境であっても、一人一人が見つめている環境への視点や価値観が異なることに気づき、それらを認めあいながら問題解決していく姿勢は、社会環境で共生する者として大切なことではないかと考えています。

学校紹介
表彰式パンフレットより

生徒作品